

月潟コミュニティ協議会会報

'21.7.31
第42号



月コミ通信

■発行責任者
月潟コミュニティ協議会
会長 金子 周永
新潟市南区月潟535番地
TEL. 372-6905

ごあいさつ



月潟コミュニティ協議会
会長 金子 周永

さる4月24日(土)に開催されました、令和3年度コミュニティ協議会総会において会長に再任されました。引き続きよろしくお願いたします。

昨年から流行が拡大している新型コロナウイルス感染症は、今年になっても終息する様子もなく、皆さんの日々の生活に暗い影を落としています。コミュニティ協議会で計画した多くの事業も感染拡大防止のため中止となったことはご案内のとおりです。

ワクチン接種や生活の自粛などにより、一日も早く以前の生活に戻られるよう期待しています。

月潟コミュニティ協議会は平成18年5月に発足してから15年を迎えましたが、様々な事業に取り組みながら月潟地域の活性化のため努力してまいりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

月潟まつり 角兵衛獅子の舞



▲1年9カ月ぶりの披露となった「角兵衛獅子の舞」



月潟まつり『角兵衛獅子の舞』が6月27日(日)月潟農村環境改善センターで開催されました。
昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、まつり全体が中止となりましたが、今年『角兵衛獅子の舞』のみ、人数を制限しての開催となりました。
一昨年の国民文化祭で天皇皇后両陛下の御前で披露して

以来、1年9カ月ぶりの披露となります。
当日は、月潟親善大使の増子ゆかりさんが司会を務め、「水車」「人馬」「唐人形お馬乗り」といった組技に大きな拍手が送られました。
発表の場を失いながらも、練習に励んできた獅子の子どもたちにとって最高の舞台となりました。

文：登石所長

令和2年度月潟コミュニティ協議会〈事業報告及び決算〉

去る4月24日(土)、月潟コミュニティ協議会総会を開催し、事業報告及び決算、並びに事業計画及び予算が承認されました。令和3年度も“よりよい月潟”を目指して活動していきます。

■令和2年度 事業報告

【総務部会】

月日	事業名	事業内容
11/15(日)	月潟地区防災訓練 会場:月潟地区公民館	参加者:各自治会2人、 コミ協役員 計23人参加 ・新潟市総合ハザード マップ、浸水ハザード マップについての講習 会 ・新型コロナウイルス感 染症対策を踏まえた避 難所運営訓練
11/28(土)	月潟コミュニティ懇 談会(区長と語る会) 会場:月潟地区公民館	①地域包括ケアシステム について ②人口減少問題について ③旧月潟駅周辺及び車両 の管理について ④災害時の避難行動の周 知について ⑤農業の後継者不足につ いて
1月	広報紙「月コミ通信」 の発行	第41号発行

【“市”活性化実行委員会】

月日	事業名	事業内容
9~12月 3月	お休み処「獅子の里」 の運営	月潟定期市(2・7のつく 日)に休憩所を開設(旧大 久商店)のべ477人参加

【保健福祉部会】

月日	事業名	事業内容
4~11月	健康寿命延伸にむけ た取り組みにおける コミ協連携事業	・ミニドッグ型集団検診 受診促進 ・「はかろう体重!大作 戦」への参加促進

【環境安全部会】

月日	事業名	事業内容
通年	古紙回収事業	月潟出張所敷地の車庫に て回収(随時)
	廃てんぷら油拠点回 収事業	毎月第1月曜日に月潟出 張所玄関脇にて回収
	犬のフン対策事業	無線による広報・看板の 設置

【産業部会】

月日	事業名	事業内容
通年	角兵衛獅子Tシャツ 作製・販売	角兵衛獅子Tシャツ販売

【教育文化部会】

月日	事業名	事業内容
1~3月	地域カレンダー作成	地域カレンダーの作成・ 全戸配布
公民館の地域コミュニティ活動活性化事業 伝統文化継承事業 主催:公民館 共催:コミ協 協力:公民館活動協力員		
12/12(土)	お正月飾りと餅つき	・新潟市花育マスター中 野節子さんを講師に迎 えお正月飾り ・餅つき 42人参加

■令和2年度 月潟コミュニティ協議会収支決算

【収入の部】

項目	予算額	決算額	差引増減	摘要
前年度繰越金	1,279,207	1,279,207	0	前年度繰越金 1,279,207
補助金	1,639,000	1,004,000	△635,000	地域コミュニティ運営助成金 700,000 地域活動補助金(「月コミ通信」) 79,000 " (地域カレンダー) 200,000 自主防災組織活動助成金(防災訓練) 25,000
委託金	508,000	45,000	△463,000	健康寿命延伸にむけた取り組みに おけるコミ協連携事業委託料 45,000
会費	450,000	468,450	18,450	各自治会より 468,450
雑入	442,793	484,709	41,916	集団資源回収奨励金 399,660 廃天ぷら油収集支援金 7,200 月形町物産販売利益(トマトジュース) 50,640 角兵衛獅子Tシャツ売上 8,800 コピー利用代金(各団体) 18,392 預金利息 17
合計	4,319,000	3,281,366	△1,037,634	

【支出の部】

項目	予算額	決算額	差引増減	摘要
事業費	2,352,300	458,827	△1,893,473	【総務部会】 「月コミ通信」印刷代 105,875 防災訓練 25,102 【保健福祉部会】 保健会助成 17,000 【環境安全部会】 ごみ集積場協力費 50,000 【産業部会】 月形町物産交流 31,890 【教育文化部会】 世代間交流事業 8,960 地域カレンダー 220,000 【保健福祉部会】 健康寿命延伸にむけた取り組みに おけるコミ協連携事業 4,000 コピー代 46,714 郵便料等 7,000 事務用品代 215,578 人件費 501,510 会議等諸費 26,000
委託事業費	508,000	4,000	△504,000	健康寿命延伸にむけた取り組みに おけるコミ協連携事業 4,000
事務費	891,510	796,802	△94,708	コピー代 46,714 郵便料等 7,000 事務用品代 215,578 人件費 501,510 会議等諸費 26,000
旅費	30,000	0	△30,000	
予備費	537,190	0	△537,190	
合計	4,319,000	1,259,629	△3,059,371	

収入 3,281,366円 - 支出 1,259,629円 = 2,021,737円 (翌年度へ繰り越し)



令和3年度月潟コミュニティ協議会〈事業計画及び予算〉

■令和3年度 事業計画

【総務部会】

月日	事業名	事業内容
4/10(土)	環境美化活動 (空き缶・ゴミ拾い)	広域農道の空き缶・ゴミ拾い
09/26(日)	北海道月形町物産販売	大道芸フェスティバル会場にて月形町特産品ジンスカン・トマトジュースの販売
	月潟地区防災訓練 月潟コミュニティ懇談会(区長と語る会)	
年2回	広報紙「月コミ通信」の発行	
随時	研修会への参加	

【保健福祉部会】

月日	事業名	事業内容
11月	健康と福祉のつどい	主催：社会福祉協議会・保健会 共催：コミ協
4～11月	健康寿命延伸にむけた取り組みにおけるコミ協連携事業	・ミニドッグ型集団検診受診促進 ・「はかるう体重！大作戦」への参加促進
通年	お休み処「獅子の里」の運営	月潟定期市(2・7のつく日)に休憩所を開設(旧大久商店)

【教育文化部会】

月日	事業名	事業内容
	月潟地区講演会	
1～3月	地域カレンダー作成	地域カレンダーの作成・全戸配布
公民館の地域コミュニティ活動活性化事業 伝統文化継承事業 主催：公民館 共催：コミ協 協力：公民館活動協力員		
6～12月	世代間交流事業	

【その他】

月日	事業名	事業内容
通年	古紙回収事業	月潟出張所敷地の車庫にて回収(随時)
	廃てんぷら油拠点回収事業	毎月第1月曜日に月潟出張所玄関脇にて回収
	犬のフン対策事業	無線による広報・看板の設置

※新型コロナウイルス感染状況により変更する場合があります

■令和3年度 月潟コミュニティ協議会収支予算

【収入の部】

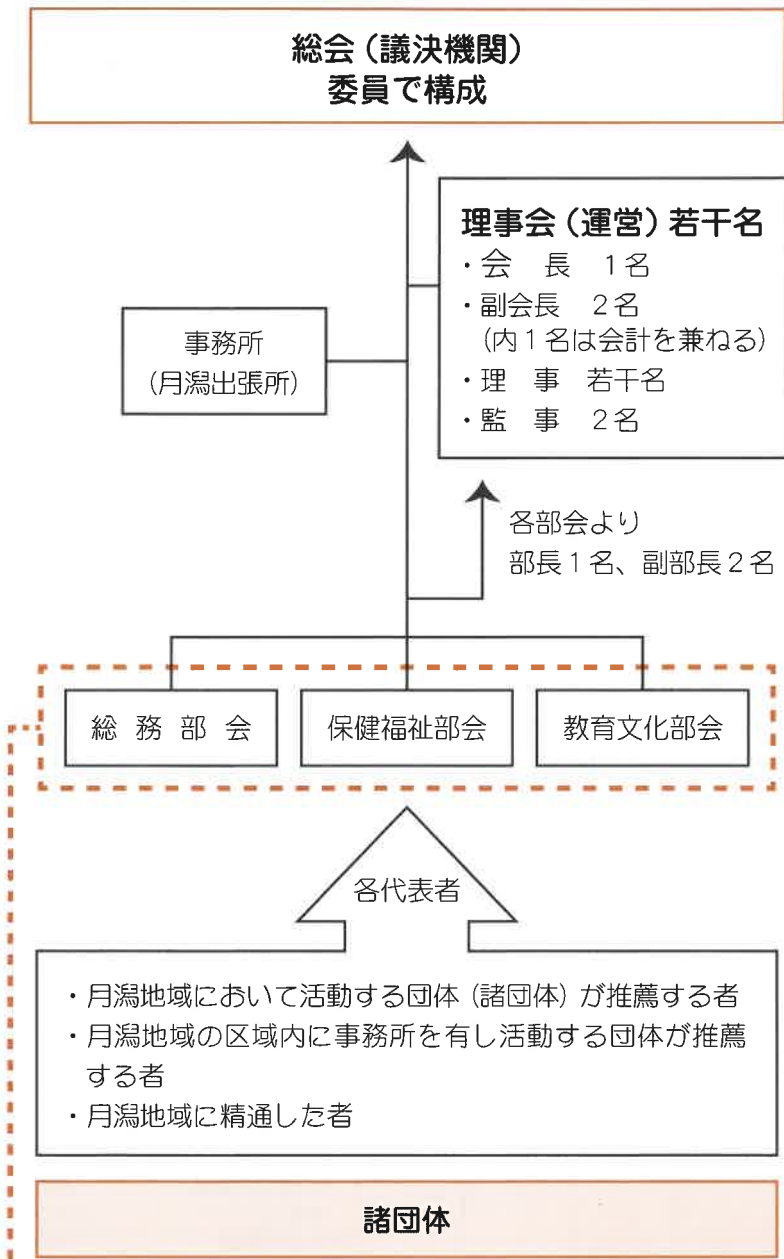
項目	本年度予算額	前年度決算額	差引増減	摘要
前年度繰越金	2,021,737	1,279,207	742,530	前年度繰越金 2,021,737
補助金	1,633,000	1,639,000	△6,000	地域コミュニティ運営助成金 700,000 地域活動補助金(講演会) 90,000 " (月コミ通信) 179,000 " (地域カレンダー) 200,000 " (健康トークショー) 150,000 自主防災組織活動助成金 280,000 地域清掃活動費等補助金(環境美化活動) 34,000
委託金	45,000	508,000	△463,000	健康寿命延伸にむけた取り組みにおけるコミ協連携事業委託料 45,000
会費	100,000	450,000	△350,000	各自治会より 100,000
雑入	442,263	442,793	△530	集団資源回収奨励金 300,000 廃天ぷら油収集支援金 10,000 月形町物産販売利益 80,000 角兵獅子Tシャツ売上 22,000 コピー利用代金(各団体) 30,000 預金利息ほか 263
合計	4,242,000	4,319,000	△77,000	

【支出の部】

項目	本年度予算額	前年度決算額	差引増減	摘要
事業費	1,973,500	2,052,300	△78,800	【総務部会】 「月コミ通信」印刷代 260,000 環境美化活動(ごみ・空き缶拾い) 50,000 防災訓練 350,000 視察研修 150,000 月形町物産販売(経費) 40,000 角兵獅子Tシャツ作成 16,500 月形町物産交流 80,000 ごみ集積場協力費 50,000 絵画「伝承の舞」運搬取付補助 50,000
委託事業費	45,000	508,000	△463,000	【保健福祉部会】 保健会助成 17,000 増子ゆかり健康トークショー 150,000
事務費	891,510	891,510	0	【教育文化部会】 月形町児童交流研修会助成等 100,000 月潟地区講演会 280,000 世代間交流事業 40,000 地域カレンダー 220,000 後援・共催事業 120,000
旅費	30,000	30,000	0	【保健福祉部会】 健康寿命延伸にむけた取り組みにおけるコミ協連携事業 45,000 コピー代等 100,000 郵便料等 60,000 事務用品代 100,000 人件費 501,510 会議等賄費 130,000
予備費	1,301,990	837,190	464,800	首都圏つきがた会総会出席 30,000
合計	4,242,000	4,319,000	△77,000	

月潟コミュニティ協議会の構成

月潟コミュニティ協議会組織図



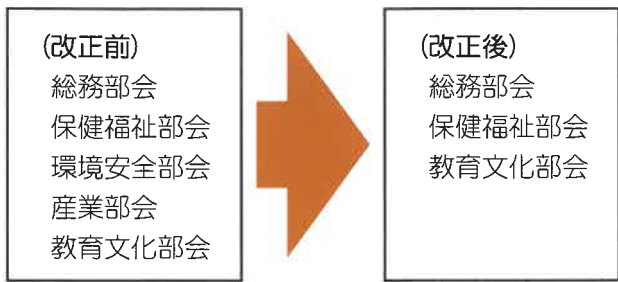
令和3年度役員

三 役			
会 長	金 子	周 永	
副 会 長	野 内	弘	
副 会 長	大 関	五 月	

監 事	
監 事	田 村 純 子
	野 沢 文 江

理 事			
総務部会			
部 長	金 子	周 永	
副部長	五十嵐	重 雄	
副部長	大 橋	彰	
保健福祉部会			
部 長	田 辺	金 一	
副部長	野 内	弘	
副部長	泉 田	め ず る	
教育文化部会			
部 長	大 関	五 月	
副部長	丸 山	孝 子	
副部長	泉	愛 子	

●月潟コミュニティ協議会規約を改正し、5つの部会が3つになりました。



これからの予定

はかろう体重！あるこう南区！ 大作戦

期 間：11月30日(火)まで実施中

30日分の体重又は歩数を所定のカードに記録し提出すれば、達成賞がもらえます。南区在住で3歳以上ならどなたでも参加できます。

《カードの配布場所》

- ・南区役所健康福祉課健康増進係
- ・出張所、各コミ協
- ・白根健康福祉センター

コミュニティ懇談会（区長と語る会）

日 時：11月13日(土)

大道芸フェスティバル

日 時：9月26日(日)

※詳細については未定

ミニドッグ型集団健診

～特定健診とがん検診を同時に受診～

日 時：10月12日(火)

午前9時00分～11時30分受付

会 場：月潟農村環境改善センター

- 対象者：・新潟市国民健康保険の加入者
・40～74歳の方
・南区在住

月潟地区総合文化祭

日 時：10月23日(土)

会 場：月潟農村環境改善センター

主 催：月潟地区文化協会

月潟地区芸能祭

日 時：11月14日(日)

会 場：月潟農村環境改善センター

主 催：月潟地区文化協会

月潟地区防災訓練

日 時：11月頃予定

※新型コロナウイルス感染状況により変更する場合があります

こんにちは²⁴

月潟小学校校長 鈴木 一 弥



4月よりお世話になっております鈴木一弥と申します。

子どもたちへの自己紹介では、「鈴＝ベル」から、「調ベルこと、しゃベルこと、食ベルことが好きです」と話しました。明るく、素直で元気な子どもたちと過ごす日々が、とても楽しいです。

自宅は、西蒲区の松野尾というところ。周辺には田畑がたくさんあり、私自身も週末になると、ほんの少しですが畑仕事に勤しんでいます。

広いグラウンド、たくさんの作物を育てている教材園に囲まれ、心温かい地域の皆様に見守られた最高の環境で、月潟小学校の子どもたちのために精一杯努めます。よろしくお願いたします。

まだ寒さの残る4月10日(土)、月潟地域の空き缶・ごみ拾いを行いました。昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮して中止しましたので、2年ぶりの実施となりました。

今回から月潟出張所と西公民館の2か所に分かれて集合し、効率よく作業をすることができました。当日は、50人以上の一般の方のほか、老人クラブから100人以上の皆様のご協力をいただき、多くの空き缶やペットボトル等を回収しました。

きれいな地域環境を守るため、今後ともご協力をお願いします。

環境美化活動

地域をきれいにする

「空き缶・ごみ拾い」



▲ ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

世代間交流

7月10日(土)月潟コミュニティ協議会と月潟地区公民館が共催する伝統文化継承事業「和風づくり講座」が開催されました。

当日は小学生の親子、祖父母など14名が参加。しるね大凧と歴史の館の館長より凧の歴史についてお話ししていただいた後、和風の作り方を教えてもらいました。凧の絵は月潟の伝統芸能である角兵衛獅子を絵師の方より手書きで書いていただきました。時間の都合で色塗りはできませんでしたが、完成した凧を外であげました。参加者全員の凧が天高く舞い上がり、大人も子供も世代を超えて夢中で凧あげを楽しみました。



▲それぞれが作った凧を持って…この後大空を舞います

榎谷一代絵画「伝承の舞」

月潟を元気にする会 田辺金一

日本画家の榎谷一代さん(昭和11年生まれ。日本美術院院友、新潟県展参与、新潟県美術家連盟参事、新潟市美術協会理事)は、これまで多くの作品を制作されています。

その作品のひとつで、月潟地域の伝統芸能である角兵衛獅子を描いた大作「伝承の舞」(高さ180cm、横230cm)を発祥の地である月潟へ贈りたいとのお話をいただきました。

そこで、「月潟を元気にする会」が地域の宝として譲り受け南区へ寄贈。この春から月潟農村環境改善センターのロビーにて展示をしています。

是非、足を運んで見ていただきたいと思えます。なお、絵画の保護用アクリル板や運搬費用は、同会メンバーと地元有志の寄付、コミュニティ協議会の補助金で賄いました。



▲角兵衛獅子の子らを描いた大作

